

山口県感染症発生週報

(第13週:平成25年3月25日～3月31日)

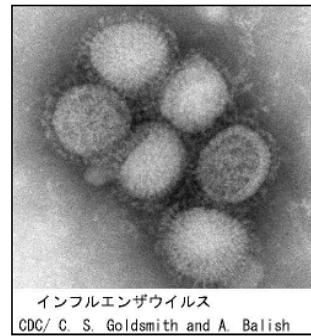
1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ◆結核: 第11週追加:1例(山口)。第12週追加:1例(周南)。
第13週:3例(岩国2、柳井1)。

【3類感染症】

- ◆腸管出血性大腸菌感染症: 第13週:1[周南(O26 VT1)]。



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ◆インフルエンザ: 全ての地域で報告数が減少しましたが、岩国ではまだ多く、山口、周南でもやや多くみられます。迅速検査結果は、A型82例、B型606例、A型B型共に陽性4例で、臨床診断が38例でした。【警報レベル=岩国(11週目)、周南(10週目) 注意報レベル=山口(12週目)】※
- ◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口、防府で多い状況です。【警報レベル=山口(10週目)】※
- ◆感染性胃腸炎: 県全体では横ばい状況ですが、山口で増加しており、萩、周南で警報レベルにあります。【警報レベル=萩(6週目)、周南(2週目)】※
- ◆水痘: 県全体では横ばい状況ですが、萩、岩国、宇部で増加しています。【注意報レベル=萩(新)、岩国(2週目)、宇部(新)】※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	11週	12週	13週	疾患名	11週	12週	13週
インフルエンザ	1205	1179	730	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	55	30	19	ヘルパンギーナ	1	1	4
咽頭結膜熱	12	7	8	流行性耳下腺炎	10	8	6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	142	164	156	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	515	502	434	流行性角結膜炎	4	3	2
水痘	86	125	122	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	2	0	7	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	4	2	マイコプラズマ肺炎	3	1	2
突発性発しん	30	45	34	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	94	227	45	123	48	137	49	0	7	730
RSウイルス感染症	8	0	1	9	1	0	0	0	0	19
咽頭結膜熱	2	1	0	1	2	2	0	0	0	8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	10	0	12	13	79	9	5	0	156
感染性胃腸炎	88	33	7	99	7	94	58	11	37	434
水痘	14	19	5	22	4	7	37	3	11	122
手足口病	2	0	0	4	0	1	0	0	0	7
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
突発性発しん	7	0	0	7	1	9	5	3	2	34
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	1	1	0	1	0	0	4
流行性耳下腺炎	1	0	1	2	2	0	0	0	0	6
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※平成25年4月3日(11時)現在(インフルエンザ定点数 68/69、小児科定点数 47/48、眼科定点数 9/9、基幹定点数 9/9)の報告数を基に作成しています。最新の情報については、HPをご確認ください。